



平成18年5月10日

各 位

ダイトケミックス株式会社

大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1-7
TEL:06-6911-9310 FAX:06-6911-9320
(大証2部コード番号4366)

代表取締役 村瀬 千弘

(問合せ先) 取締役管理部長
小宮 希士

中期（平成18年度～20年度）構造改革プラン策定のお知らせ

当社は、経営基盤の強化を図るべく、中期構造改革プランを策定し、収益構造の改革に着手しておりますので、その骨子をお知らせ致します。

1. 低コスト構造の構築

1) 生産拠点を再編

- ① 大阪工場を平成20年度末目標に、生産品目の整理統合を行って生産機能を大幅に縮小させ、試作機能を中心とした開発工場にしていきます。
- ② 生産拠点を静岡工場、福井工場の2工場に集約し、生産性向上を図り原価低減を進めます。

2) 間接部門のスリム化

平成18年4月に本社組織の再編をはじめ、間接部門の機能を統合し継続的にスリム化を図っていきます。

3) 労務費の削減

- ① 平成18年3月に早期退職優遇制度を導入いたしました。
- ② 制度の見直しなどにより、人件費の削減を行っております。

2. 開発力の強化

1) 開発部門に資源を集中し、開発スピードを上げる

- ① 開発部門に戦力を集中するために、新たに社員の約5%を投入しました。
- ② 新規開発品生産のため、平成19年度に約13億円の設備投資を予定しております。

2) 新規開発テーマに集中する

既存分野への対応に加え、市場拡大が著しいディスプレイ用材料をはじめとするデジタル対応の新製品開発を強化していきます。

以上